

2023年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年7月13日

上場会社名 モリト株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9837 URL <https://www.morito.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 一坪 隆紀
 取締役上席執行役員
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長兼 (氏名) 阿久井 聖美 (TEL) 06-6252-3551
 経営管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2023年7月14日 配当支払開始予定日 2023年8月8日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年11月期第2四半期の連結業績(2022年12月1日～2023年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年11月期第2四半期	24,148	4.1	1,305	16.8	1,459	19.6	1,308	48.7
2022年11月期第2四半期	23,207	9.3	1,117	44.1	1,219	37.8	879	64.9

(注) 包括利益 2023年11月期第2四半期 781百万円(△50.5%) 2022年11月期第2四半期 1,577百万円(12.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年11月期第2四半期	48.93	48.85
2022年11月期第2四半期	32.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年11月期第2四半期	48,546	37,007	76.2
2022年11月期	50,271	36,684	72.9

(参考) 自己資本 2023年11月期第2四半期 36,975百万円 2022年11月期 36,628百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年11月期	—	13.50	—	18.50	32.00
2023年11月期	—	27.00			
2023年11月期(予想)			—	27.00	54.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年11月期の連結業績予想(2022年12月1日～2023年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,000	3.1	2,300	8.6	2,450	4.6	1,800	7.5	67.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年11月期2Q	30,000,000株	2022年11月期	30,000,000株
② 期末自己株式数	2023年11月期2Q	3,212,300株	2022年11月期	3,295,500株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年11月期2Q	26,746,214株	2022年11月期2Q	27,064,114株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

また当社及び当社の一部のグループ会社は、「株式給付信託(J-E-S-O-P)」及び「役員報酬BIP信託」を導入しており、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)と日本マスタートラスト信託銀行株式会社(役員報酬BIP信託口)がそれぞれ所有する当社株式については、自己株式に含めております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 10
(継続企業の前提に関する注記)	P. 10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 10
(会計方針の変更)	P. 10
(セグメント情報等)	P. 11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2022年12月1日～2023年5月31日)における経営環境は、ウィズコロナの各種政策の効果により、回復基調が続きました。一方で、ウクライナ情勢等による原材料価格の高騰、世界的なインフレの加速と欧米を中心とした海外の景気減退の可能性、為替の変動などにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。このような状況の中、主にアパレル関連、プロダクト関連、輸送関連の事業を行う当社グループにおきましては、当社主力商品の原材料の価格高騰、半導体不足による自動車メーカーの減産など、利益を押し下げる要因に加え、欧米・中国における消費の減速による需要の停滞が起こるなど、厳しい状況でありました。しかし一方で、流行に左右されないスポーツシューズ・医療機器関連商品・アウトドア関連商品をはじめとする機能性に優れた付属品や製品が好調に推移しました。また、サステナブルな社会の実現を目指したモリトグループの取り組み「Rideeco(リデコ)」において、廃漁網や縫製工場から出るはぎれなどを活用した環境配慮型の商品の開発・販売を推進し、新規取引の獲得に注力しました。さらに、高付加価値商品の販売増加により売上総利益率が改善し、物流の効率化などにより、営業利益も改善がみられました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高241億4千8百万円(前年同期比4.1%増)、営業利益13億5百万円(前年同期比16.8%増)、経常利益14億5千9百万円(前年同期比19.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益13億8百万円(前年同期比48.7%増)となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間における、海外子会社の連結財務諸表作成に係る収益及び費用の換算に用いた為替レートは、次のとおりです。

	第1四半期	第2四半期
米ドル	141.39 (113.71)	132.43 (116.34)
ユーロ	144.26 (130.04)	142.17 (130.40)
中国元	19.85 (17.78)	19.35 (18.31)
香港ドル	18.07 (14.60)	16.89 (14.90)
台湾ドル	4.51 (4.09)	4.36 (4.16)
ベトナムドン	0.0058 (0.0050)	0.0056 (0.0051)
タイバーツ	3.89 (3.41)	3.91 (3.52)
メキシコペソ	7.19 (5.48)	7.11 (5.67)

(注) ()内は前年同期の換算レートです。

セグメント別の経営成績につきましては、次のとおりです。

(日本)

アパレル関連では、欧米向けメディカルウェア向け付属品の売上高が減少しましたが、作業服向け付属品、スポーツシューズ向け付属品、バッグ向け付属品の売上高は増加しました。

プロダクト関連では、医療機器関連商品、均一価格小売店向け商品、スノーボード・アウトドア関連商品、厨房機器レンタル・販売・清掃事業の売上高が増加しました。

輸送関連では、日系自動車メーカー向け自動車内装部品の売上高が増加しました。

その結果、売上高は173億2千8百万円(前年同期比7.6%増)、セグメント利益は11億1千2百万円(前年同期比28.6%増)となりました。

(アジア)

アパレル関連では、中国・香港での欧米向けカジュアルウェア・作業服関連付属品の売上高が減少しましたが、中国・香港でのベビーウェア向け付属品、ベトナムでのスポーツシューズ向け付属品・作業服関連商品の売上高は増加しました。

輸送関連では、半導体不足・中国でのゼロコロナ政策の影響により、中国での日系自動車メーカー向け自動車内装部品の売上高が減少しました。

その結果、売上高は35億8千3百万円(前年同期比12.5%減)、セグメント利益は3億7千4百万円(前年同期比19.1%増)となりました。

(欧米)

アパレル関連では、カジュアルウェア向け付属品の売上高が減少しましたが、レジャー関連商品向け付属品の売上高は増加しました。

輸送関連では、日系自動車メーカー向け自動車内装部品の売上高が増加しました。

その結果、売上高は32億3千6百万円(前年同期比7.9%増)、セグメント損失は3千1百万円(前年同期はセグメント利益8千5百万円)となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年1月13日に公表いたしました2023年11月期の連結業績予想につきましては、現在のところ変更はございません。なお、ウクライナ情勢の影響が発生する場合は、業績に与える影響等が明確になった時点で、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,399,699	10,763,282
受取手形及び売掛金	9,255,694	8,111,358
電子記録債権	2,847,664	3,071,347
棚卸資産	6,953,716	6,524,967
その他	1,076,907	733,950
貸倒引当金	△52,481	△47,014
流動資産合計	30,481,201	29,157,892
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,547,309	4,541,110
その他(純額)	5,619,621	5,204,844
有形固定資産合計	10,166,930	9,745,955
無形固定資産		
のれん	2,712,342	2,396,984
その他	1,154,268	1,032,288
無形固定資産合計	3,866,611	3,429,273
投資その他の資産		
投資有価証券	4,465,618	4,857,981
退職給付に係る資産	286,915	290,200
その他	1,150,405	1,197,593
貸倒引当金	△145,760	△132,536
投資その他の資産合計	5,757,179	6,213,239
固定資産合計	19,790,721	19,388,467
資産合計	50,271,922	48,546,360
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,684,932	3,166,773
電子記録債務	940,625	1,030,947
短期借入金	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	280,008	280,008
未払法人税等	577,794	587,952
賞与引当金	393,205	341,120
役員賞与引当金	145,842	75,926
その他	2,237,096	1,860,750
流動負債合計	9,309,505	7,393,479
固定負債		
長期借入金	1,423,294	1,283,290
株式給付引当金	37,448	51,675
役員退職慰労引当金	45,558	45,958
役員株式給付引当金	88,468	94,481
環境対策引当金	25,968	23,947
退職給付に係る負債	862,554	864,970
その他	1,794,765	1,781,277
固定負債合計	4,278,056	4,145,600
負債合計	13,587,562	11,539,080

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,532,492	3,532,492
資本剰余金	2,962,803	3,021,159
利益剰余金	27,539,047	28,343,825
自己株式	△2,174,195	△2,163,690
株主資本合計	31,860,146	32,733,785
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,274,715	1,588,806
繰延ヘッジ損益	△15,199	20,091
土地再評価差額金	442,187	442,187
為替換算調整勘定	3,023,530	2,154,755
退職給付に係る調整累計額	43,380	35,376
その他の包括利益累計額合計	4,768,615	4,241,217
新株予約権	55,597	32,277
非支配株主持分	—	—
純資産合計	36,684,360	37,007,279
負債純資産合計	50,271,922	48,546,360

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年12月1日 至 2022年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)
売上高	23,207,081	24,148,895
売上原価	17,093,342	17,607,103
売上総利益	6,113,739	6,541,792
販売費及び一般管理費	4,995,766	5,236,344
営業利益	1,117,973	1,305,447
営業外収益		
受取利息	5,158	8,530
受取配当金	30,569	34,095
投資有価証券償還益	—	17,959
不動産賃貸料	38,524	36,897
為替差益	—	28,851
持分法による投資利益	47,418	30,896
雇用調整助成金	3,413	—
補助金収入	18,082	2,459
その他	12,192	64,774
営業外収益合計	155,361	224,464
営業外費用		
支払利息	5,649	4,619
デリバティブ損失	—	37,435
為替差損	594	—
その他	47,213	28,776
営業外費用合計	53,458	70,831
経常利益	1,219,876	1,459,081
特別利益		
固定資産売却益	123,161	10,650
投資有価証券売却益	—	195,868
新株予約権戻入益	525	787
受取保険金	70,016	—
子会社清算益	—	130,102
特別利益合計	193,703	337,409
特別損失		
固定資産売却損	569	—
固定資産除却損	648	3,845
ゴルフ会員権評価損	—	1,690
クレーム解決金	48,648	—
特別損失合計	49,866	5,536
税金等調整前四半期純利益	1,363,712	1,790,953
法人税、住民税及び事業税	590,479	547,416
法人税等調整額	△106,710	△65,029
法人税等合計	483,768	482,387
四半期純利益	879,944	1,308,566
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	879,944	1,308,566

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年12月1日 至 2022年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)
四半期純利益	879,944	1,308,566
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△193,185	314,090
繰延ヘッジ損益	△9,819	35,289
為替換算調整勘定	894,073	△868,775
退職給付に係る調整額	6,812	△8,003
持分法適用会社に対する持分相当額	1	0
その他の包括利益合計	697,882	△527,398
四半期包括利益	1,577,826	781,168
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,577,826	781,168
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年12月1日 至 2022年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,363,712	1,790,953
減価償却費	503,354	480,709
のれん償却額	123,620	138,140
賞与引当金の増減額(△は減少)	△10,650	△42,716
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	22,688	△11,096
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△4,554	△1,309
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4,250	400
株式給付引当金の増減額(△は減少)	6,747	14,227
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	719	6,012
貸倒引当金の増減額(△は減少)	24,610	△12,394
受取利息及び受取配当金	△35,728	△42,625
支払利息	5,649	4,619
雇用調整助成金	△3,413	—
補助金収入	△18,082	△2,459
子会社清算損益(△は益)	—	△130,102
持分法による投資損益(△は益)	△47,418	△30,896
新株予約権戻入益	△525	△787
固定資産売却損益(△は益)	△122,591	△10,650
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△195,868
投資有価証券償還損益(△は益)	—	△17,959
ゴルフ会員権評価損	—	1,690
固定資産除却損	648	3,845
売上債権の増減額(△は増加)	△32,248	722,377
棚卸資産の増減額(△は増加)	△939,221	212,824
仕入債務の増減額(△は減少)	△42,783	△1,276,533
その他	△257,214	51,389
小計	541,569	1,651,791
利息及び配当金の受取額	35,728	42,625
利息の支払額	△5,689	△4,756
雇用調整助成金の受取額	17,708	—
補助金の受取額	18,082	2,459
法人税等の支払額	△445,699	△531,611
営業活動によるキャッシュ・フロー	161,699	1,160,507
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△82,325	—
定期預金の払戻による収入	87,123	4,798
投資有価証券の取得による支出	△11,321	△6,726
投資有価証券の売却による収入	—	221,831
投資有価証券の償還による収入	—	59,252
有形固定資産の取得による支出	△352,858	△147,339
有形固定資産の売却による収入	211,863	12,617
無形固定資産の取得による支出	△55,454	△26,231
貸付金の回収による収入	3,000	3,000
会員権の取得による支出	—	△2,736
その他	△4,035	△6,124
投資活動によるキャッシュ・フロー	△204,009	112,341

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年12月1日 至 2022年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△110,744	△111,791
長期借入金の返済による支出	△254,616	△140,004
自己株式の取得による支出	△349,117	△136,725
ストックオプションの行使による収入	—	183,053
配当金の支払額	△473,272	△503,789
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,187,750	△709,255
現金及び現金同等物に係る換算差額	215,028	△199,838
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,015,031	363,754
現金及び現金同等物の期首残高	11,020,111	10,396,188
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,005,079	10,759,943

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2021年12月1日 至 2022年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結財 務諸表計上額 (注) 2
	日本	アジア	欧米	計		
売上高						
アパレル関連	5,434,191	2,665,632	2,468,123	10,567,947	—	10,567,947
プロダクト関連	8,603,897	352,043	25,692	8,981,633	—	8,981,633
輸送関連	2,070,761	1,079,910	506,829	3,657,501	—	3,657,501
顧客との契約から生じる収益	16,108,850	4,097,585	3,000,645	23,207,081	—	23,207,081
外部顧客への売上高	16,108,850	4,097,585	3,000,645	23,207,081	—	23,207,081
セグメント間の内部売上高 又は振替高	919,484	1,490,219	38,323	2,448,027	△2,448,027	—
計	17,028,335	5,587,805	3,038,968	25,655,109	△2,448,027	23,207,081
セグメント利益	864,814	314,388	85,439	1,264,642	△146,669	1,117,973

(注) 1 セグメント利益の調整額△146,669千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△101,425千円、その他△45,244千円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結財 務諸表計上額 (注) 2
	日本	アジア	欧米	計		
売上高						
アパレル関連	5,859,661	2,826,265	2,545,273	11,231,200	—	11,231,200
プロダクト関連	9,023,921	278,108	11,937	9,313,968	—	9,313,968
輸送関連	2,444,653	479,295	679,777	3,603,726	—	3,603,726
顧客との契約から生じる収益	17,328,236	3,583,670	3,236,988	24,148,895	—	24,148,895
外部顧客への売上高	17,328,236	3,583,670	3,236,988	24,148,895	—	24,148,895
セグメント間の内部売上高 又は振替高	930,569	2,225,763	48,606	3,204,939	△3,204,939	—
計	18,258,806	5,809,433	3,285,595	27,353,835	△3,204,939	24,148,895
セグメント利益又は損失(△)	1,112,497	374,570	△31,612	1,455,456	△150,008	1,305,447

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△150,008千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△113,987千円、その他△36,021千円が含まれております。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。